

2018(平成 30)年 12 月・2019(平成 31)年 1 月の

ウィークエンド・シネマ

ピースおおさかで所蔵する戦争や平和の映像資料を広く多くの方にも鑑賞していただくための機会として、開催します。平和な世の中を子どもたちに引き継いでいく方法をいっしょに考えてみませんか？

各日
午後 2 時～
参加費無料
(ただし入館料必要)

「燃える上海」

—男装の麗人 川島芳子—



12 月 1 日(土)
8 日(土)
15 日(土)
22 日(土)

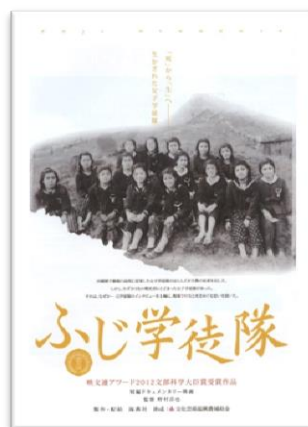
【85 分 モノクロ 1954(昭和 29)年 日本】

1932 年、上海事変たけなわの頃。作家の村松梢風は男装の麗人・川島芳子取材するため上海に渡る。清朝再興を夢見る彼女は、日本軍を利用して、その野望を達成しようと躍起になっていた。いつしか中国の志士・羅権に心惹かれてゆくが、反帝国主義を掲げる彼とは相容れず、芳子は苦悩する。村松梢風原作「男装の麗人」を映画化。東洋のマタハリとよばれた清朝の王女・川島芳子の素顔を描く。

【監督】今泉善珠

【出演】山村聡、川路龍子、森雅之、原保美 ほか

「ふじ学徒隊」



1 月 12 日(土)
19 日(土)
26 日(土)

【48 分 カラー 2012(平成 24)年 日本】

太平洋戦争末期の沖縄戦。激戦の本島南部に従軍した女子学徒隊のほとんどが大勢の死者を出した。そんな中、ふじ学徒隊はわずか 3 名の戦死者にとどまった。隊長の最後の訓示「かならず、生き残れ。親元へ帰れ」。この言葉を胸に、生きることを選んだ彼女たちの三ヶ月余の記録。元学徒隊の方々のインタビューを主軸に、生と死をめぐる思いを描いたドキュメンタリー作品。

【監督】野村岳也

【証言】仲里ハル、宮城トヨ子、宮城喜久子、
田崎芳子、渡久地敏子、名城文子 ほか

【ところ】ピースおおさか 1 階講堂

【対象】どなたでも(小学生以下は保護者の方と同伴)

【定員】250 名

【申込方法】申込不要(当日先着順)

【入館料】大人 250 円、高校生 150 円、中学生以下は無料
65 歳以上・障がい者の方も無料(要証明書)、20 名以上は団体割引

【主催】公益財団法人 大阪国際平和センター(ピースおおさか)
〒540-0002 大阪市中央区大阪城 2-1
TEL 06-6947-7208 FAX 06-6943-6080
JR 環状線「森ノ宮」北出口・Osaka Metro「森ノ宮」①番出口

